

# かほだより

28-12号  
H29.3.24



長野県伊那家畜保健衛生所  
TEL: 0265-72-2782, 090-5444-0970  
Fax: 0265-72-2765  
E-mail: inakachiku@pref.nagano.lg.jp  
住所: 伊那市西町 5764  
伊那諏訪家畜産物衛生指導協会  
TEL&FAX: 0265-76-8086

## 家畜排せつ物の取扱いは適切ですか？

家畜の排せつ物は、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律（家畜排せつ物法）」によって処理・保管施設の構造基準等が定められています。家畜を飼養している方は小規模な場合（牛の場合は10頭未満）を除き、この法律の管理基準を遵守することとなっており、野積み・素掘りは禁止されています。

### <管理基準>

#### ● 施設の基準

- ① 床は不浸透性のもの（コンクリート、鋼板、遮水シートなど）で築造する。
- ② 覆い及び側壁を設け、施設内への雨水の侵入及び家畜排せつ物の流出・飛散を防止する。
- ③ 尿等の液状の家畜排せつ物は、不浸透性のもので築造した貯留槽で管理する。

#### ● 管理の基準

- ① 家畜排せつ物は、堆肥舎等で管理する。
- ② 堆肥舎等は、定期的な点検を行う。
- ③ 堆肥舎等に破損があるときは、速やかに修繕を行う。
- ④ 送風装置等を設置している場合は、維持管理を適切に行う。
- ⑤ 家畜排せつ物の年間の発生量、処理方法及び処理の方法別の数量を記録する。

家畜排せつ物の流出、  
汚水の地下浸透を  
防ぎましょう！

## 良質な堆肥を生産するために

好気性発酵を行うためには、好気性微生物が増殖するための条件を整えることが重要です。好気性微生物は家畜の糞に含まれる易分解性有機物を分解し、熱を産生します。この熱エネルギーが病原菌を殺滅し、臭いを抑え、水分を下げ、良質な堆肥を作ります。

- **栄養** : オガクズ・モミガラが多く十分温度が上がらない場合は、米ぬか等を添加。
- **酸素** : 空気が入り込めるのは堆肥の表面 30cm のため、週 1～2 回切り返しが必要。
- **温度 (60℃以上・2 日間以上持続)** : 易分解有機物が少なくなると発酵温度が下がるため、定期的に切り返しを行う。
- **水分 (60～70%)** : 80% 以上で通気性が悪くなり、30% 以下で微生物の活動が停止。

冬季の『水分過多』、夏季の『水分不足』に注意！！

冬季は外気温が低く、堆肥の温度が上がりにくいいため、水分の蒸発が減ります。

**対策**

オガクズ・モミガラを添加して水分調整。

米ぬか等の発酵補助剤を添加して、エネルギー（栄養）を増やす。

○お問い合わせは伊那家畜保健衛生所、地方事務所農政課、農業改良普及センターまで